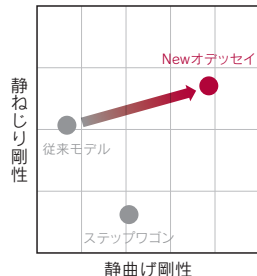


広くて静かな室内と力強い走りを支える高剛性ボディ

室内空間を広げながら剛性を高めた軽量・高剛性ボディ

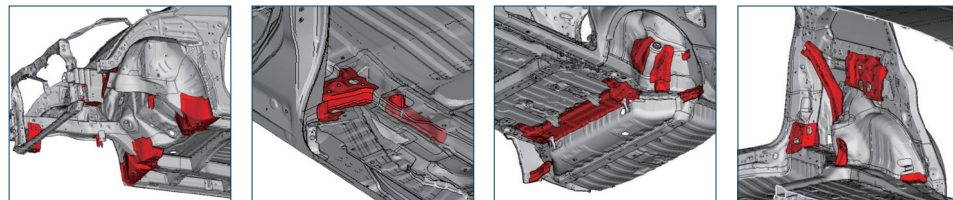
一般にボディは室内の空間を広げると剛性には不利に働きます。Newオデッセイは前後サスペンションまわりやセンターピラーまわりなどの結合部を中心に徹底強化。従来モデルに対して空間を拡大し、大開口のライドドアを採用しながらも、ねじり剛性・曲げ剛性をともに向上。操縦安定性や乗り心地、静粛性などさまざまな性能向上に貢献しています。

■ボディ静剛性比較



■ボディ高剛性化

- フロントサスペンションまわり
- センターピラーまわり
- リアサスペンションまわり
- リアサイドパネルまわり

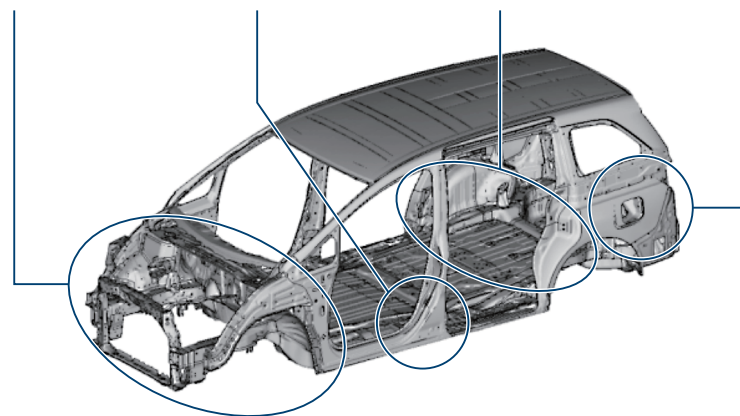


フロントサブフレームとの結合部周辺を強化し、左右方向の剛性を向上

センターピラーとフロアフレームの結合部を強化し、剛性を向上

リアフロアとリアサイドパネルの結合部を強化し、剛性を向上

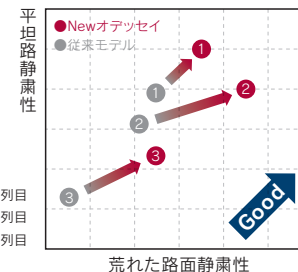
フロアフレームとリアサイドパネルの結合部を中心に強化し、ねじり剛性を向上



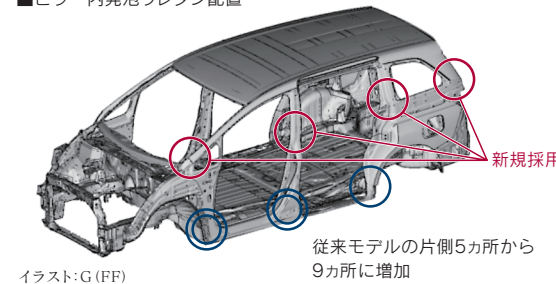
街中でも高速道路でも、すべての席で得られる優れた静粛性

ボディやシャシーの剛性を高めてノイズの原因となる振動の伝達を低減。そのうえで、吸音材や遮音材を効果的に配置し、フロントウィンドウに遮音ガラスを採用したほかすべてのサイドガラスの板厚を増加するなど全方位に対策を徹底。アイドリング時から低速走行時、高速走行時、さらには荒れた路面の走行においても全席で優れた静粛性が得られます。

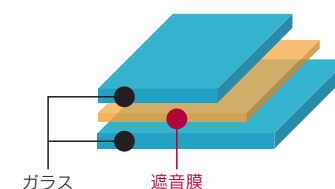
■各列での静粛性比較



■ピラー内発泡ウレタン配置



■遮音ガラス構造(フロントウィンドウ)



■吸・遮音材配置

